

# 点検扉・遮光蓋付FIX窓

DF・MF

## 取付け要領書

02002-A0F-001-02

サンワイズ株式会社 本社

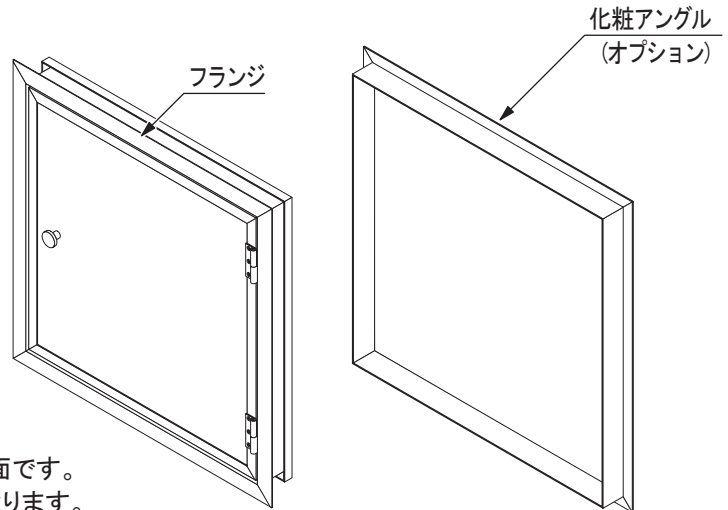
〒424-0204 静岡県静岡市清水区おきつなちよう興津中町848  
TEL 054-360-3222 FAX 054-360-3227

URL <http://www.sunwizz.co.jp/>

## はじめに

### 1. セット内容

- ・点検扉または蓋付窓本体
- ・ドリルネジ トラス頭 4×16
- ・ドリルネジ トラス頭 4×35
- ・化粧アングル (オプション)



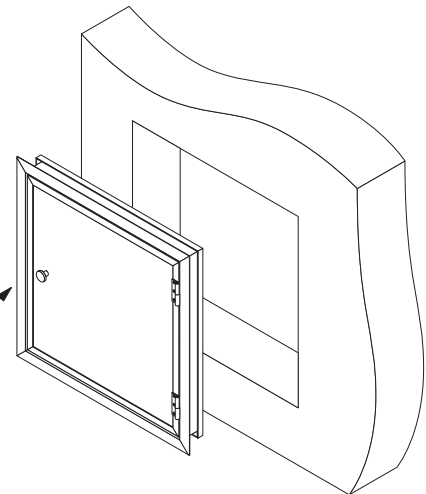
※ この図面は表側にフランジがある場合の図面です。  
ご注文内容によってはフランジの向きが異なります。

## 工事手順について

### 1. 点検扉または蓋付窓本体を取付け箇所にあてがう

点検扉または蓋付窓本体を開口にあてがいます。  
開口寸法が小さいようであれば、開口端面を  
ヤスリなどで削って下さい。

点検扉または蓋付窓本体

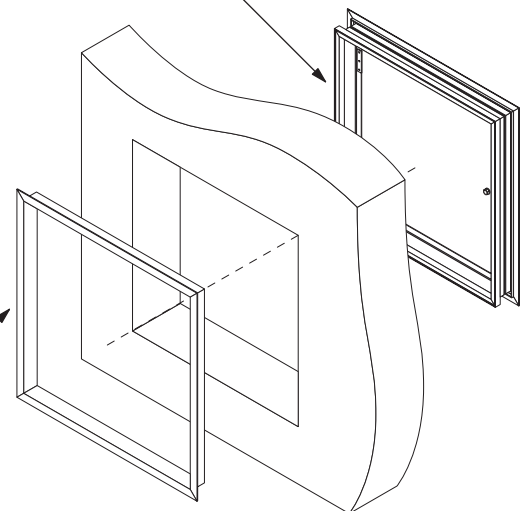


### ※ オプションで化粧アングルを使用される場合

まず、点検扉または蓋付窓本体をつける側とは  
反対側に化粧アングルを4方に回してから、  
点検扉または蓋付窓をあてがって下さい。  
そのため、点検扉または蓋付窓本体の寸法が  
若干小さくなっております。

化粧アングル

点検扉または蓋付窓本体



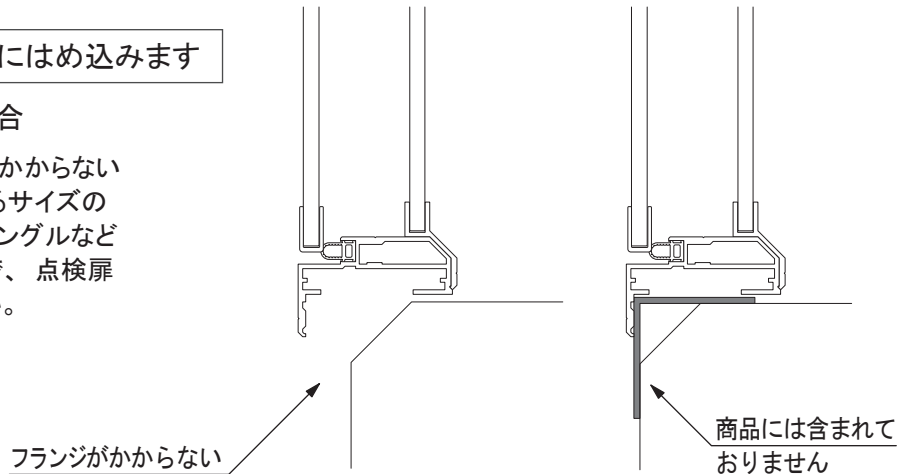
次ページへ続く

## 工事手順について

### 2. 点検扉または蓋付窓を開口にはめ込みます

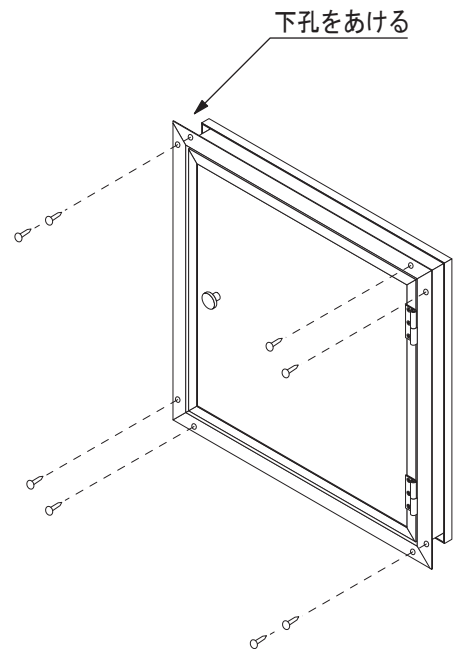
#### ※ 開口部に面取りされている場合

開口部が面取りされてフランジがかからない場合は、面取り部をカバーできるサイズのスチールアングルまたはアルミアングルなどを用意し、面取り部を覆った上で、点検扉または蓋付窓を取り付けて下さい。



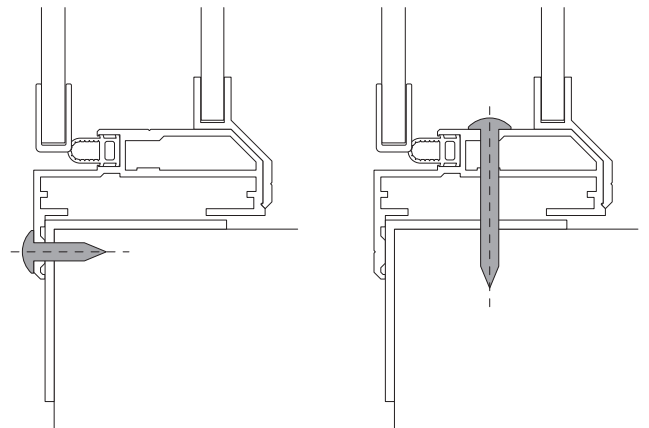
#### 1) そのまま接着剤で取付ける場合

はめ込む前にフランジの裏、または開口回りに接着剤を塗布し、そのまま点検扉または蓋付窓本体のフランジを開口回りに押し付けます。



#### 2) 付属のネジを使用される場合

開口にあてがったのち、フランジ部にある溝にドリル先端をあてがい下孔をあけます。ドリルネジの場合は 3.5φ程度の下孔をあけ付属の 4×16 ドリルネジで固定します。枠の見込み側から開口の厚み方向に対してネジで固定することもできます。その場合は、枠についた溝にドリル先端をあてがい、下孔 (3.5φ程度) をあけ、付属の 4×35 ドリルネジで固定します。



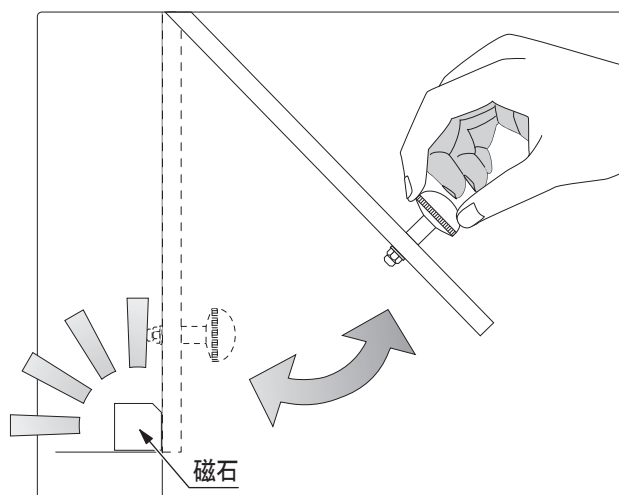
※ 必要な道具：電動ドリル (キリ 3.5φ)  
充電ドライバー

次ページへ続く

## その他

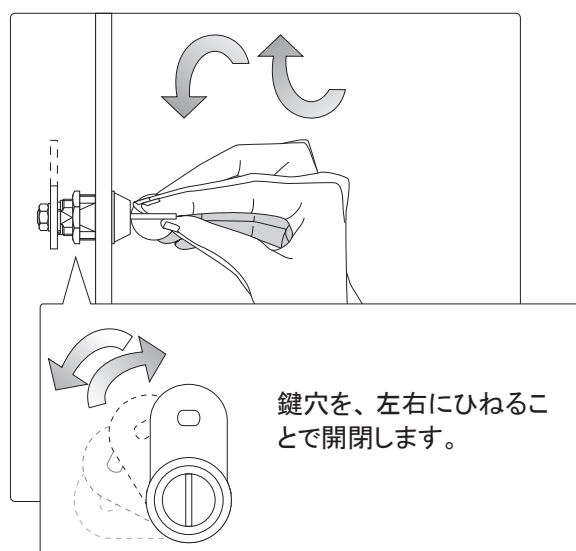
### 1. マグネットキャッチの開閉

- ・つまみを摘んで、蓋(フタ)を開閉します。



### 2. ドライバー錠の開閉

- ・ドライバー錠を、マイナスドライバーまたはコインでひねって開閉します。



## ⚠ 注意事項

- ① 施工する前の商品は直射日光の当たらない場所へ保管して下さい。
- ② 保管の際には、長時間の横積を避けてください。変形の原因となります。
- ③ 取付けネジは、付属品を使用してください。
- ④ 取付けネジは確実に締め付けてください。ネジが緩いと脱落の原因になります。
- ⑤ 組立て済みの商品は分解しないでください。故障の原因になります。
- ⑥ 金属ヘラやタワシなどで擦ると、表面のアルマイトが傷つき、腐食の原因になります。また、塩分・酸・アルカリなどが付着すると腐食の原因になりますので、すぐにふき取ってください。